

各位

2012年7月26日
SBIサーチナ株式会社

SBIサーチナ、中国調査におけるコンジョイント分析を本格的に展開へ

SBIサーチナ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：朝倉智也）の子会社である新秦商務諮詢（上海）有限公司（本社：中華人民共和国上海市、以下「上海サーチナ」）は、中国でのマーケティング・リサーチサービスにおいて、新たにコンジョイント分析の手法を商品ラインナップに加え、本格的に展開してまいります。

コンジョイント分析とは、商品やサービスにおける価格、デザイン、品質などの複数の要素から、各々の要素の重要度と効用値を算出し、消費者の重視するポイントや、消費者に最も好まれる要素の組み合わせを統計的に探る方法であり、商品の企画開発などの戦略立案において非常に有効な調査方法です。

商品やサービスの選択にあたり、消費者が好む要素は多種多様に存在しており、その中で消費者が「決め手」とする要素が存在する場合は意外と少なく、複数の要素が複雑に絡み合っています。

コンジョイント分析は、昨今米国では盛んに活用されている分析手法であり、日本や中国でも徐々に浸透しております。

今回、上海サーチナが力を入れていくのはコンジョイント分析の中でもACA（Adaptive Conjoint Analysis）と呼ばれるもので、複雑な商品・サービスコンセプト（属性）を一度に処理できる性質があります。

急成長を続ける中国市場において、消費者の志向や感性も常に変化しています。商品・サービスの見直しや開発に際して、商品・サービスのスペックの優先順位、消費者のマインドシェアなど、現時点ではどうなのか、今後どう変わっていくのか、ACA及びその定点観測でこれらを統計的に把握することが可能となります。

<サービス紹介 URL>

<http://jp.searchina.com.cn/service/007.html>

<コンジョイント分析の実例>

■スマートフォンについて

[中国人がいま最も欲しているスマホは？ アップルは強いが……](#) （2012/07/05）

■タブレット PC について

[熾烈さ増す中国タブレットPC市場、「iPad」が圧倒的ブランド力](#) （2012/07/24）

■大型 TV について

[なぜ中国人消費者は安い商品を好まないのか—大型TVを実例に](#) （2012/07/23）

■デジタルカメラについて

[日本メーカーでも「好み」に大きな差、中国のデジカメ市場](#) (2012/07/25)

■ノートPCについて

[中国人消費者にとって日本メーカーのノートPCは魅力的か？](#) (2012/07/26)

インターネット調査のみならず、CLT（会場調査）などのオフライン調査時のアンケート調査でもACAに対応させていただくことが可能です。ACAではなくCBA（Choice Based Conjoint）の手法をご希望の場合も、お気軽にご相談ください。

<ご利用料金>

概算お見積もり 500,000円～

■上記概算お見積もりの前提と段取り

- ・中国全土1,000人（割付け、条件なし）で、属性5×水準10程度まで。
- ・属性水準表をご入稿いただきます。
- ・属性及び水準の中国語への翻訳、調査画面の製作を行います。
- ・テスト及びチェック完了後、実査に移ります。
- ・納品物は、重要度と効用値の集計表と、ローデータです。

■オプション（別料金）

- ・サンプル数、サンプル条件、割付けはご要望に合わせて承ります。
- ・属性水準表の作成、ご提案が可能です。
- ・報告書にまとめることが可能です。

■その他

- ・定点観測の場合、ディスカウント料金を用意しております。

<お問い合わせフォーム URL>

<https://secure.searchina.ne.jp/info/query.cgi>

お問い合わせ内容のプルダウンから「プレスリリースに関する質問」を選択してください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIサーチナ株式会社 営業企画部

電話：03-6229-0732

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー東館 14階